試読版

建設業で本当にあった心温まる物語

全61話から選りすぐりの5話を掲載

編・著　ふるはた　たつお（降籏　達生）
制作　NPO法人建設経営者倶楽部KKC／ハタ コンサルタント株式会社
発行　ハタ教育出版

約500人の建設業従事者、建設業と関わりのあった方より実話に基づく『心温まる物語』を収集。

そこから61編を厳選して、思わずホロッとくる話を冊子にまとめました。

子どもたちに建設業への夢を与える

中高大学生に建設業の実績、すばらしさを伝えるための副読本として、建設会社が新卒生を募集する際の採用ツールとしてご活用いただいています。

「父が残る場所」

私の父は左官屋でした。子供のころは、父が職人であることを恥ずかしく思った時期もありました。ただ、なんとなくそう思っていました。近所に出かけても、市外に出かけても父は必ず

「この家の壁はお父さんが塗ったんだ」

とか

「ここの玄関のタイルはお父さんが貼ったんだぞ」

と得意気に言っていました。その頃は「ふーん」とあまり気に留めていませんでした。

しかし自分が働くようになり気のついたことがありました。それは自分のしてきた仕事が形になって残るということです。そんな職種はほかにはあまりありません。何年、何十年たっても変わらず自分が手がけたものがそこに

あるのです。うらやましい限りです。

そんな左官屋の父も、もういません。しかし実家に帰ると父が自分でデザインし貼ったタイル張りのお風呂が待っています。父の自信作のお風呂場はいない父を感じられる場所でもあります。

そんな場所があるということは、職人の家族の特権だと自負しています。

「思い出の写真」

私がまだ小僧のころの話です。同郷の先輩が実家の都合で帰郷するため退職することになりました。

退職が近づいたある日、先輩からある頼みごとをされました。

岐阜に来て過ごした思い出を写真に取って帰りたいというのです。

「思い出の場所を一緒に回って写真に撮ってくれないか？」

とのことでした。もちろん、二つ返事でお受けしました。

そのとき私は勝手に「飛騨高山」や「白川郷」、「長良川」等々の岐阜の名所の写真をとるのだと思っていました。ところが、本人からのリクエストは入社してから退社するまでの間に、ご自分が関係した建設物を背景にした記念写真の撮影でした。

今とは違い、休日を取るのもままならない時代でしたが、なんとか同じ日

に休みを取り撮影の旅に出ました。
　岐阜県は縦にも横にも長いので、かなりの移動をしながら写真を撮影しました。〇〇警察署、〇〇マンション、……。一緒に建設物を回って気づきました。
「私たちの仕事は、「形」に残るもの」
なのだと。
「こんな仕事は、他には無いぞ」
　道端を車で走ったときに
「これ、お父さんが建てたんだぞ」
　そんなことを言える仕事は他には見当たりません。

「ナイスガイな職人さん」

道路を掘削して下水道の管を埋める工事を行っていたときのことです。民家へ下水道の管を接続するとき、湧き水が発生しました。さらに困ったことに石に当たり、管を取り付けられなくなりました。作業をしているみんなで知恵を出し合いますが、うっかり手を出すと危険で、水浸しでたいへんな作業になるため、なかなか良い案がありません。

そんなとき、一人のいかにも厳（いか）つく、強面（こわもて）の職人さんがドロドロの水の中に入っていって、危険を顧（かえり）みず横たわり、スコップを持って掘削を始めました。全身がドロドロになり、長靴もベタベタになっています。しかし、それでもうまくいきません。

すると次に違う職人さんが今度はツルハシを握り、またしてもドロドロになりながら掘り進めました。現場監督である私は、恥ずかしながら上からた

だただ眺めるだけでした。
一時間ほどして二人の努力の結果、管を据え付けることができたのです。二人とも上から下まで全身ドロドロ・ベタベタで疲れ果てていました。
「今日はもうやめ！　明日はこの現場には来ないからな」
二人は啖呵（たんか）をきって帰っていきました。
私は、もしも二人の職人さんが現場に来なかったらどうしよう、と心配していましたが、次の日の朝礼時、元気な二人の姿がありました。
多くの職人さんの泥だらけになりながらの努力により、日本の社会資本が成り立っています。３Ｋ（危険、汚い、きつい）と揶揄（やゆ）されますが、まさに危険なところに、汚くなりながら、疲れ果てて働く人がいるからこそ、上水道を使い、排水溝から下水道に水を流すことができるのです。実際は多くの「ナイスガイ」が国土を守っているのです。

「思いやりの交通誘導」

道路工事で通行止めをし、交通誘導していた時の話しです。朝九時にバリケードと看板を設置し、通行止めをしていた時、通行止めを知らない一般車両が来て運転席から

「通らせろ」

「なんで通れないんだー」

「バカヤロー」

と言われました。

通交規制を解除した時も「バカヤロー」と言われました。

次の日から、一台ずつ通行止めの内容、解除までの時間、迂回路について説明してまわりました。多い時は一回の規制で三〇台、三〇人の人に説明しました。これが一日四回もありました。毎日毎日同じように繰り返し行いま

した。
　数日して通行する車や人が毎回同じであることに気づき始めました。その頃から、
「もう説明しなくていいぞ」
とか、
「おはよう」
「ご苦労様」
と言われるようになって、日常会話が出るようになりました。飲み物、食べ物をもらうようになり、声を掛けてくれるようにもなりました。第三者に迷惑を掛けているにもかかわらず、挨拶されたり「がんばって」と言われ戸惑いながら徐々に気持ちが高まってきました。名前も顔も知らない人からよくされると、こんなに気分がよいものかとはじめて知ることができました。
　道路の工事は大変ですが、悪いことばかりでなく、感動することもあるのだと実感しました。

「ありがとうの歌」

自分の母校である小学校の新築工事を手がけました。自分の持つ技術を最大限に生かし、その工事に取り組みました。

一年半かけてその工事は完成しました。自分が今まで手掛けた現場の中で一番できばえの良い建物ができたと思っています。

完成して、小学校の児童のみなさんに新しく出来た新校舎を見てもらう完成見学会があり、新しい校舎にみなさん、たいへんよろこんでくれました。とてもうれしく思いました。

見学会の中で、児童のみなさんが歌をうたってくれました。

その歌は「ありがとう」という歌の歌詞を変えて、「新しい校舎を造ってくれてありがとう」という内容のものでした。児童のみなさんが、大きな声でうたってくれている姿を見て、工事においての辛かったことや、苦労したこ

とがふき飛びました。そして、がんばってよかったなあと心から思い、自分を育ててくれた母校への恩返しをできたことがうれしく、目頭（めがしら）が熱くなりました。

編・著者略歴

ふるはた　たつお（降籏　達生）

NPO法人建設経営者倶楽部KKC理事長／ハタコンサルタント株式会社代表取締役

小学生の時に映画「黒部の太陽」を観て、困難に負けずにトンネルを掘り進む男たちの姿に憧れる。1983年大阪大学工学部土木工学科卒業後、株式会社熊谷組にてダム工事、トンネル工事、橋梁工事など大型工事に参画。

阪神淡路大震災にて故郷兵庫県神戸市の惨状を目の当たりにして開眼。技術コンサルタント業を始める。建設技術者研修4万人、現場指導1000件を超え、建設業界からの信頼が厚い。「がんばれ建設～建設業業績アップの秘訣～」は読者数12,000人、日本一の建設業向けメールマガジンとなっている。子供のなりたい仕事ベストテンに建設技術者を入れるための活動をしている。

著書に「受注に成功する！土木・建築の技術提案」（オーム社）、「施工で勝つ方法～現場代理人養成講座～」、「今すぐできる建設業の原価低減」（いずれも日経BP社）、「技術者の品格其の一、其の二」（ハタ教育出版）など。

建設業はすてきな仕事です。行なった仕事が形になって後生に残ることで、自分自身を誇らしく思えますし、それを受け取ったお客様も感動します。それが「地球の彫刻家」と呼ばれているゆえんです。

しかし、その感動の裏側には見えない苦労があります。雨や風や雪がいくら強くても、それに負けないで工事を進めなければなりません。また、自然災害が起これば復旧のために、自らその中に飛び込んでいくことも必要です。東日本大震災において、地震直後に建設会社の方々が自らの危険を顧(かえり)みず、道路上のがれきを撤去して人命救助の一助となった話はその一例です。

建設業は3K(危険、汚い、きつい)職場と言われることがあります。そのため、建設業が持つ物づくりのやりがい、働きがいが正しく理解されていないかもしれません。

多くの方々に建設業の真のすばらしさを伝えたい、という思いが本書の作成のきっかけです。実際に建設業で働く約五〇〇名の方々にコメントを寄せていただきました。まさに生の声です。本書から建設業の実態を感じ取っていただき、一人でも多くの方が「地球の彫刻家」の仲間入りをしていただけるとうれしく思います。

（はじめにより抜粋）

『建設業で本当にあった心温まる物語』
編・著　ふるはた　たつお（降籏　達生）
制作　NPO法人建設経営者倶楽部KKC/ハタ　コンサルタント株式会社
発行　ハタ教育出版
定価　500円（税別）　51ページ

下記ホームページからお買い求めいただけます。
◇NPO法人建設経営者倶楽部KKC　URL：http://kk-c.net/
◇ハタ コンサルタント株式会社　URL：http://www.hata-web.com/

お問合せは0120-926-810まで